

看護CPRチーム



看護CPRチームは急変時対応の質の向上を図ることを目的とし、急変時に使用する救急カートの整備や記録用紙の活用、急変事象の振り返りを行いながら、急変時に関するあらゆる技術や対応を実践し急変時対応の質の向上に努めています。また、各所属や外来看護師、看護学生などを対象に急変時対応の講習やICLS(二次救命処置)コースのインストラクターとして活動しています。

◆ 基本方針 ◆

- チームメンバーが教育活動を通じて、急変時対応の質の向上を図るために職場貢献ができる
- チームメンバーが RRS(急変対応システム)に関する知識を習得できる
- 急変時マニュアルや救急カートの管理・教育を行い、整備・改善に取り組む
- 各部署の急変事象を振り返り、現状を理解し、急変時対応の質の向上を図る

活動目標

- ・ 患者急変時における救命能力の拡大を図る
- ・ 対象別教育の推進と教育スキルの向上を図る

活動内容

- ① 急変時対応マニュアルの修正
- ② 急変時記録看護記録用紙の活用
- ③ 急変時看護記録の検証と記録見本の作成
- ④ 急変事象の振り返り
- ⑤ 救急カートの評価と整備
- ⑥ RRS(急変対応システム)の認知と普及
- ⑦ 部署別教育：急変事象・急変時対応



ICLSコース



ICLSコース



看護学校